

# IARGの使い方

2022.8.9 波戸

- IARGとは： subroutine `ausgab`の引数
  - `egs5`の概要の`outline_egs5_06.ppt` ... `egs`の構成, `ausgab`が呼ばれる場合
  - IARG = 0 (移動前) default
  - IARG = 1 ~ 4 (追跡終了, エネルギー付与) default
  - IARG = 5 (移動後), 6 ~ 30 (反応前後のチェックポイント) IAUSFLでTURN ON
- `tutor1.f` ~ `tutor7.f`
  - 入門ユーザーコード, 概要の`egs5_demonstration.ppt`
  - `tutor`のPDF ... `tutor`コードの重要部分、出力への注釈
- IAUSFL, IARGの一覧表
  - 8.5 CG体系を用いたEGS5の入力ファイル作成実習 `cgintro.pdf`
  - 講習スライド pdf のPage 24
  - 当該サブルーチン, MainにCOMMON/EPCONTが必要 (IAUSFLが入っている)
- 課題
  - `simple.f` に`tutor1-tutor7.f`の記録部を移植し, `simple1.f` - `simple7.f` を作成せよ